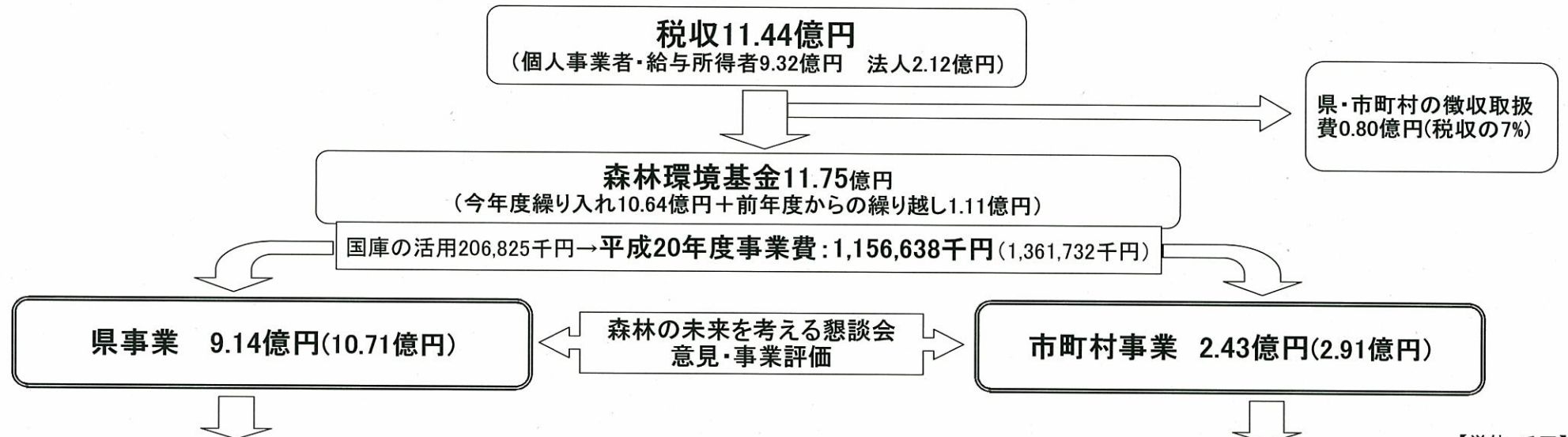


# 平成20年度森林環境基金事業の枠組み(2月補正予算)



【単位:千円】

森林環境を保全するための事業		森林づくりの意識を醸成するための事業		森林環境を保全するための事業		森林づくりの意識を醸成するための事業	
873,554 (1,028,241)		40,080 (42,964)		164,486 (211,450)		78,518 (79,077)	
①森林環境の適正な保全	825,245 (979,791)	③県民参画の推進	25,033 (27,372)	森林環境交付金事業【地域提案重点枠】	141,924 (188,888)	森林環境交付金事業【森林環境基本枠】	78,518 (79,077)
・水源区域の森林整備		・森林環境学習に必要なフィールドの整備、指導者の養成		・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源		・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源	
・森林GISの整備による森林情報の高度化、共有化		・森林ボランティアの養成、森林ボランティアサポートセンターの運営等		(事業の対象分野)		(事業の対象分野)	
②森林資源の利用促進	48,309 (48,450)	④森林文化の復興	6,897 (6,944)	ア 森林整備の推進		ア 県民参画の推進	
・間伐材の搬出・運搬支援及び利用促進		・県内の森林文化を調査し、普及・定着を図る		イ 県産間伐材の利活用推進		イ 森林の適正管理推進	
(ペレットストーブの導入等)		⑤森林環境の調査研究	3,167 (3,167)	ウ 木質バイオマスの利活用推進		ウ 森林環境学習の推進	
		・水環境の変化を調査し、森林整備の効果を実証		エ その他			
		・木質バイオマスの利用		森林整備促進事業	22,562 (22,562)		
		⑥森林環境基金の運営	4,983 (5,481)	・市町村有林等の整備を支援			
		・森林環境基金事業に対する県民の理解を深めるための広報、懇談会の開催等					

( )は当初予算